



## シガーご利用について

19世紀後半、英国ではパイプ、葉巻(シガー)、シガレット(紙巻たばこ)が一般的でした。パイプが古くからあったものの、希少価値や高級感などから葉巻が主役の座に躍り出て、19世紀末にはシガレット(紙巻きたばこ)が登場します。そして20世紀にはシガレットの独壇場にと変化していきます。当時のヴィクトリア女王はタバコ嫌いであったと言われていますが、夫君アルバート公が葉巻好きであったことから葉巻は上流階級に、シガレットは一般庶民に次第に広まったといわれています。

英国では夕食後、貴族たちが喫煙用のジャケットを羽織り、食後酒を飲みながらシガーを楽しみ語らうという伝統があったようです。今日でも数多くのシガーバーがあり、レストランなどで食事をとった後、「喫煙室」でシガーを楽しむ紳士の姿が見られます。ブリティッシュヒルズでは、そうした英国紳士の嗜みを実感できるようエグゼクティブ・ラウンジで選りすぐりのシガーを用意しております。

なお、嗜好品のため、イベント時など多くの方が利用される場合には禁煙といたします。予めご了承ください。



*British Hills*